

## 認知症サポーター養成講座のご案内

近年、認知症高齢者の数が全国的に増加しており、鬼北町においても65歳以上の高齢者のおよそ10人に1人に、何らかの認知症状があるというデータが出ています。

日ごろ皆さんが職場や地域で活動される中で、認知症と思われる方への対応で困ったり、不安を感じたことはありませんか？

もし、仕事中に「あれっ？」と思う様子で歩いている高齢者を見かけたら、どう声を掛けますか？

私たちは、認知症を正しく理解し、認知症の方やそのご家族へのサポートや、地域の安全対策のヒントを得てもらうため、地域・職域・学校などで「認知症サポーター養成講座」を実施しています。

### 認知症サポーターとは

「認知症サポーター養成講座」で認知症について学び、正しい知識を持って、認知症の方やその家族を地域や職場で見守り、自分のできる範囲で手助けする人のことを言います。

《例えばこんなこと》

- ◇友人や家族に認知症の正しい知識を伝える
- ◇認知症の人やその家族の気持ちを理解するよう努める
- ◇職場で働きながら、地域で生活しながら、できる範囲で手助けをする



### 認知症サポーター養成講座とは

保健師や地域包括支援センター職員がお伺いし、認知症の症状や治療法、認知症の方への接し方などについて説明します。時間は1時間程度、費用は無料です。受講した方には認知症サポーターであることを示すオレンジリングを贈呈します。

### お申し込み先

鬼北町役場 保健介護課 地域包括支援センター係

TEL 0895-45-1115 (ガイダンス後 3121 プッシュ)